

平成22年度12月補正予算会計別一覧表

(単位：千円)

区 分	補正前の額	補正額	計	
一 般 会 計	26,984,469	90,738	27,075,207	
特 別 会 計	国民健康保険事業	5,457,883	29,675	5,487,558
	介護保険事業	4,581,523	3,939	4,585,462
	老人保健事業	31,952	△ 7,329	24,623
	後期高齢者医療事業	519,442	△ 8,786	510,656
	簡易水道事業	230,886	△ 2,566	228,320
	下水道事業	3,143,538	△ 45,211	3,098,327
	駐車場事業	24,134	0	24,134
	集落排水事業	623,408	△ 4,711	618,697
特別会計小計	15,017,243	△ 34,989	14,982,254	
合計	42,001,712	55,749	42,057,461	

債務負担行為のみ

平成 22 年 度 12 月 補 正 予 算
主 な 事 業 一 覧 表

会計名	歳入歳出	担当課	事業名	ページ
一般会計	歳入	税務	市民税（法人）	1
〃	歳出	環境	斎場用地購入費	1
〃	〃	子ども	児童福祉法施行事務（安心こども基金）	2
〃	〃	保健	乳幼児健診情報システム構築事業	2
〃	〃	保健	三朝温泉病院耐震化整備支援事業（債務負担行為）	3
〃	〃	農林	米価格低下緊急融資利子補助事業（債務負担行為）	3
〃	〃	商工	観光一般（観光案内看板設置事業）	4
〃	〃	生涯	(株)SC鳥取出資金	4
〃	〃	生涯	市営野球場整備	5

担当課	税務課						
事業名	市民税 (法人)						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳入	区分	金額			
	款	1 市税	1 現年課税分	33,500	法人税割	33,500	
	項	1 市民税					
	目	2 法人					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位: 千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
11	571,200	33,500					33,500
歳入積算根拠 (特定財源) 補助対象経費、補助率など							
法人税割 - 9月補正以後の申告状況から上方修正し、前年度決算240,411千円から約76%増の423,000千円を見込んだ。 (現計予算は約62%増の389,500千円)							

担当課	環境課						
事業名	斎場用地購入費						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	4 衛生費	17 公有財産購入費	83,700	土地購入費	83,700	
	項	1 保健衛生費					
	目	4 環境衛生費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位: 千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
21	0	83,700			79,500		4,200
事業の概要 (補正の理由)、対象、意図など							
新斎場建設用地として円谷町地内の土地を購入する。							
歳出積算根拠 (金額)							
土地購入費 全体279,000千円 平成22年度 3割 83,700千円 平成23年度 7割 195,300千円							
歳入積算根拠 (特定財源) 補助対象経費、補助率など							
合併特例債 83,700千円×95%≒79,500千円							

担当課	子ども家庭課						
事業名	児童福祉法施行事務（安心こども基金）						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	3 民生費	18 備品購入費	11,000	庁用器具費	11,000	
	項	2 児童福祉費	19 負担金補助及び交付金	15,521	安心こども基金特別対策事業費補助金	15,521	
	目	1 児童福祉総務費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳（単位：千円）				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
19	11,274	26,521		26,521			0
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
保育所・幼稚園が園のオープンデー等に行う地域子育て支援活動に必要な備品等の購入及び助成を行う。							
歳出積算根拠（金額）							
備品購入費 公立保育所 1 1園×1,000千円=11,000千円 負担金補助及び交付金 私立保育所 1 2園×1,000千円=12,000千円 私立保育所 1園× 521千円= 521千円 私立幼稚園 3園×1,000千円= 3,000千円							
歳入積算根拠（特定財源） 補助対象経費、補助率など							
安心こども基金による10/10の補助							

担当課	保健センター						
事業名	乳幼児健診情報システム構築事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	4 衛生費	13 委託料	18,611	乳幼児健診情報システム構築委託料	18,611	
	項	1 保健衛生費					
	目	1 保健衛生総務費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳（単位：千円）				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
21	0	18,611		18,611			
事業の概要（補正の理由）、対象、意図など							
一人ひとりの子どもに対して、生涯の基盤となる乳幼児期において、適切な時期に支援を行うことで、子どもはより健やかに成長することができる。 乳幼児の健康状態を把握し、適切な支援体制を整備するために、乳幼児健診情報及び健診後の支援の情報を一元化するシステムを構築するものです。							
歳出積算根拠（金額）							
乳幼児健診情報システム整備委託料 18,611千円							
歳入積算根拠（特定財源） 補助対象経費、補助率など							
安心こども基金による10/10の補助							

担当課	保健センター						
事業名	三朝温泉病院耐震化整備支援事業（債務負担行為）						
予算科目	会計	一般	節		説明		
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	債務負担行為					
	項						
目							
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳（単位：千円）				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
7							
事業の概要（補正の理由）、対象、意図など							
<p>三朝温泉病院は、県から中部圏域リハビリテーション支援センターの指定を受けるとともに、救急医療における病院群輪番制参加病院でもあり、広域的な役割を果たしている。</p> <p>また、平成12年3月に地域医療の確保の観点で中部医師会が国から移譲を受けた際には、中部圏域の市町村と県で取得費用の一部を助成している。</p> <p>これらのことから、今回の耐震化整備においても、県及び中部市町が協調し費用の一部を支援するものです。</p>							
歳出積算根拠（金額）							
【負担割合】							
総事業費1,400,000千円							
●国319,458千円（医療施設耐震化臨時特例基金）1/2							
●鳥取県79,864千円（補助対象経費の1/8若しくは中部市町の助成額のいずれか低い額）							
●三朝町39,932千円							
●その他中部の市町39,932千円（人口割、総患者数割、職員数割、距離割の4項目で按分）							
内訳：倉吉市21,900千円、湯梨浜町7,624千円、北栄町5,379千円、琴浦町5,029千円							
歳入積算根拠（特定財源） 補助対象経費、補助率など							

担当課	農林課						
事業名	米価格低下緊急融資利子補助事業（債務負担行為）						
予算科目	会計	一般	節		説明		
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	債務負担行為					
	項						
目							
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳（単位：千円）				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
7							
事業の概要（補正の理由）、対象、意図など							
<p>本事業は、米の在庫量の増加により販売価格が低下し、平成22年産米の農家概算金は前年より2,000円/60kg下げて農家への支払いが行われている。これに加えて、夏期の高温の影響で、1等米の比率が21.7%（前年は90.7%）と大幅に低下しており、稲作農家の資金繰りが悪化している。このことから、米価格の低下見込み額を緊急融資し、利子相当額を県・市・農業団体で債務負担措置することにより、農家の資金繰りを支援する。</p> <p>なお、融資基準額を米概算金低下見込み額（対前年）32,400千円とし、融資対象を原則として天災資金等の対象とならない農家、又はその上限を超えて融資が必要な場合、天災資金等が発動するまでのつなぎ融資が必要な場合とする。</p>							
歳出積算根拠（金額）							
米価格低下緊急融資利子補助金（債務負担行為）							
算定根拠							
	平成23年度	286,092円					
	平成24年度	191,250円					
	平成25年度	95,364円					
			計	572,706円			
歳入積算根拠（特定財源） 補助対象経費、補助率など							

担当課	商工観光課						
事業名	観光一般（観光案内看板設置事業）						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	7 商工費	13 委託料	5,000	案内看板設置委託料	5,000	
	項	1 商工費					
	目	3 観光費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳（単位：千円）				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
24		5,000					5,000
事業の概要（補正の理由）、対象、意図など							
インバウンドに対応し、また、景観にマッチした観光案内看板の充実を図る。 【対象】 来訪者 【意図】 訪れたい場所が的確にわかるようにする。							
歳出積算根拠（金額）							
観光案内看板設置委託料 5,000千円 ・ 琴櫻観光駐車場観光案内看板の表記を多言語化する。 ・ 観光バス回転広場に多言語表記の歓迎看板を設置する。 ・ 観光案内看板を10箇所程度新設する。							
歳入積算根拠（特定財源） 補助対象経費、補助率など							

担当課	生涯学習課						
事業名	㈱S C鳥取出資金						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	10 教育費	24 投資及び出資金	2,000	㈱S C鳥取出資金	2,000	
	項	5 保健体育費					
	目	1 保健体育総務費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳（単位：千円）				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
28	0	2,000					2,000
事業の概要（補正の理由）、対象、意図など							
<p>㈱S C鳥取のJ 2昇格に伴い、公益上の必要性から財政的援助を行う。 全県的に多様な波及効果が期待できる。 期待される波及効果として、市民県民の一体感の形成、スポーツの振興、サッカースクール等各種事業の開催等地域貢献、青少年の健全育成。サポーターが来県することによる観光等の経済効果、情報発信、イメージアップなど。</p>							
歳出積算根拠（金額）							
<p>【出資金の算定根拠】 H21標準財政規模による按分 倉吉市14,617,143千円÷鳥取県207,858,000千円×県出資額30,000千円≒2,000千円 【他団体の状況】 鳥取県 20,000千円（10,000千円出資済）、鳥取市 20,000千円（基金取崩） 米子市 10,000千円</p>							
歳入積算根拠（特定財源） 補助対象経費、補助率など							

担当課	生涯学習課						
事業名	市営野球場整備						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分		金額		
	款	10 教育費	13 委託料		1,674	設計監理委託料	1,674
	項	5 保健体育費	15 工事請負費		25,390	維持補修工事	25,390
	目	2 体育施設費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位: 千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
28	0	27,064					27,064
事業の概要 (補正の理由)、対象、意図など							
市営野球場外周フェンスは、経年劣化によって腐食・損傷していること及び野球のボールが場外に出て人、車等への危険を防ぐため高く改修する。また、内野の土の入替は、グラウンドの状態が悪くイレギュラー等することを改善するために土の入れ替えをする。							
歳出積算根拠 (金額)							
市営野球場外周フェンス設計監理委託料 1,674千円							
市営野球場外周フェンス改修工事 17,636千円							
市営野球場内野土入替工事 7,754千円							
歳入積算根拠 (特定財源) 補助対象経費、補助率など							

基金の内訳

(単位：千円)

区 分	21年度末	22年度	22年度	22年度末
	決算額 A	積立見込額 B	取崩見込額 C	見込額 A+B-C
文 化 基 金	4,498	209		4,707
博 物 館 資 料 整 備 基 金	2,105	1,003	1,000	2,108
緑を守り育てる基金	14,272	245	997	13,520
職 員 退 職 手 当 基 金	451,784	604		452,388
公 共 施 設 等 建 設 基 金	86,800	174		86,974
教 育 振 興 基 金	151,761	304	230	151,835
ふるさと農村活性化基金	17,854	51		17,905
集落排水事業推進基金	515,771	8,321	45,760	478,332
若者の定住化促進基金	1,370,436	3,042	1,172	1,372,306
遥かなまち倉吉ふるさと基金	8,490	1,720		10,210
定住自立圏構想推進基金	93,744	188	22,872	71,060
湯 の 関 振 興 基 金	12,242		0	12,242
財 政 調 整 基 金	488,660	477,048	4,954	960,754
減 債 基 金	415,988	50,265	50,781	415,472
計	3,634,405	543,174	127,766	4,049,813

うち12月補正
+86,247



(単位：千円)

区 分	21年度末	22年度		22年度末
	決算額 A	積立見込額 B	取崩見込額 C	見込額 A+B-C
国民健康保険財政調整基金	466,000	562	150,562	316,000
介護保険財政調整基金	156,019	7,029	71,652	91,396
介護従事者処遇改善臨時特例基金	10,776	38	10,814	0
簡易水道事業積立基金	10,594	32		10,626
温泉配湯事業積立基金	5,642	4,602	1	10,243
高城財産区財政調整基金	19,408	59	2,885	16,582
用品調達基金	2,150	2,850	2,800	2,200
土地開発基金（現金）	20,702	16,000	20,000	16,702
計	691,291	31,172	258,714	463,749

うち12月補正
+7,619